

個人投資家様向け説明会資料

富士電機株式会社【証券コード 6504】

2025年3月

1. 会社情報

2. 事業概要

3. 業績推移・中期経営計画

4. 環境への取り組み

5. 株主還元、社外評価

1. 会社情報

社 名 富士電機株式会社

設 立 1923（大正12）年8月
古河電気工業（株）とシーメンス社との
合併により富士電機製造（株）設立

資本金 476億円

本 社 東京都品川区大崎

代表者 代表取締役会長CEO 北澤 通宏
代表取締役社長COO 近藤 史郎

連結子会社数 68社

（国内20社、海外48社）

※2024年3月末時点

連結従業員数 27,325名
（国内17,340名、海外9,985名）

※2024年3月末時点

役員 取締役 10名（内、社外 4名）
監査役 5名（内、社外 3名）

※2024年6月25日時点



代表取締役会長CEO
北澤 通宏



代表取締役社長COO
近藤 史郎

企業行動基準に基づき、経営理念、経営方針を実践
社会・環境課題の解決、お客様価値の創造に応え
SDGsの発展と安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献



経営理念

富士電機は、地球社会の良き企業市民として、
地域、顧客、パートナーとの信頼関係を深め、
誠実にその使命を果たします。

■ 豊かさへの貢献 ■ 創造への挑戦 ■ 自然との調和

スローガン

熱く、高く、そして優しく

経営方針

1. エネルギー・環境技術の革新により、安全・安心で持続可能な社会の実現に貢献します。
2. グローバルで事業を拡大し、成長する企業を目指します。
3. 多様な人材の意欲を尊重し、チームで総合力を発揮します。

2. 事業概要

パワーエレクトロニクスの進化とともに社会・環境課題の解決に貢献

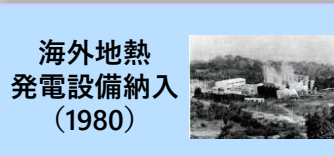
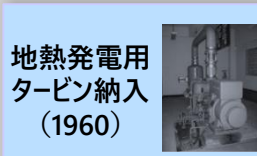
創業期
工業の近代化に向けた
電力需要の拡大

戦後復興～高度成長期
産業の発展に向けた
電力安定化需要拡大

オイルショック～ 安定成長期
原油価格高騰による省エネ需要拡大
自動化需要の拡大

環境の時代へ
環境問題の深刻化を背景に
環境対策が進む

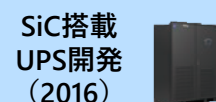
創立100周年



**クリーン
エネルギー**

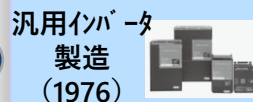


**無停電電源装置
(UPS)**



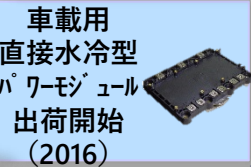
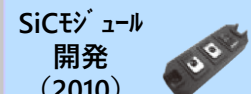
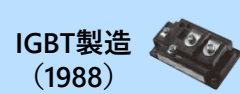
**エネルギーの
安定供給**

インバータ

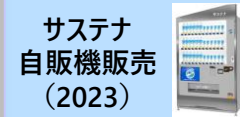
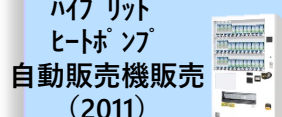
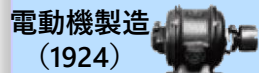


省エネ

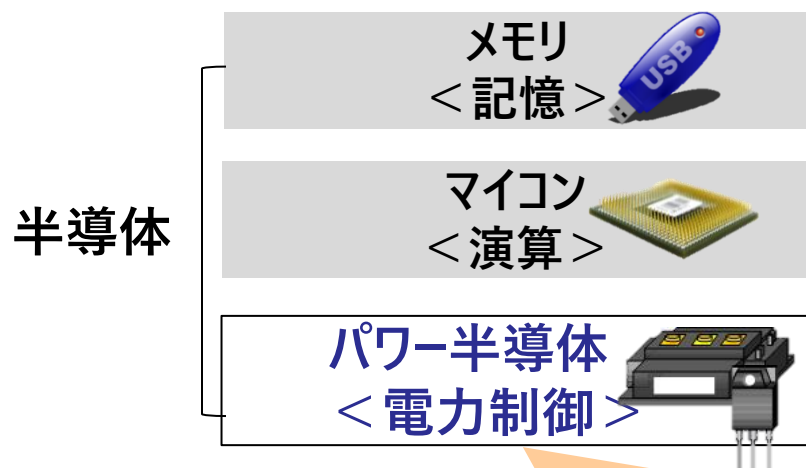
**パワー
半導体**



自動化

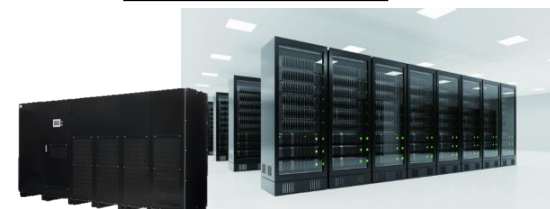


パワーエレクトロニクスとは半導体などを用いて電力を変換・制御する技術
電力を無駄なく変換・制御することで省エネを実現



搭載

パワーエレクトロニクスを
活用した機器



無停電電源装置 (UPS)

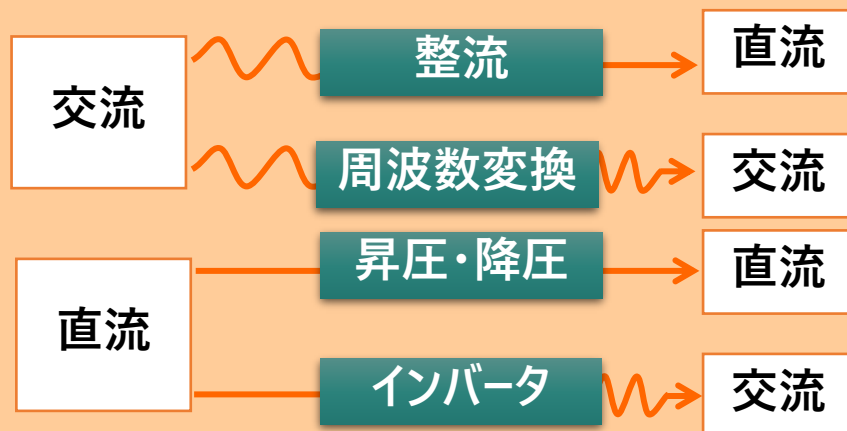


パワーコンディショナ



インバータ

電力を効率的にコントロール



コア技術のパワー半導体とパワーエレクトロニクスにより、
エネルギーの安定供給、省エネ、自動化を実現

クリーンなエネルギー 安定供給				省エネ・自動化						
エネルギー				インダストリー				半導体	食品流通	
発電プラント	エネルギー マネジメント	施設・電源 システム	器具	オートメーション	社会 ソリューション	DX ソリューション	設備工事	半導体	自販機	店舗 流通

システム

最適制御技術

エンジニアリング・サービス

IoT

エネルギー
制御

駆動制御

計測制御

コンポーネント



デバイス



食品流通

- ・自販機
- ・店舗流通



冷凍・冷蔵ショーケース

国内・中国シェア 1位※



自販機



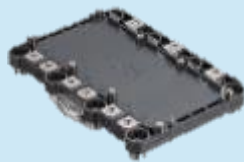
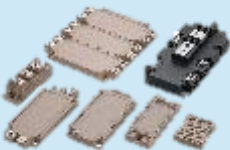
カウンター什器

半導体

- ・産業
- ・電装



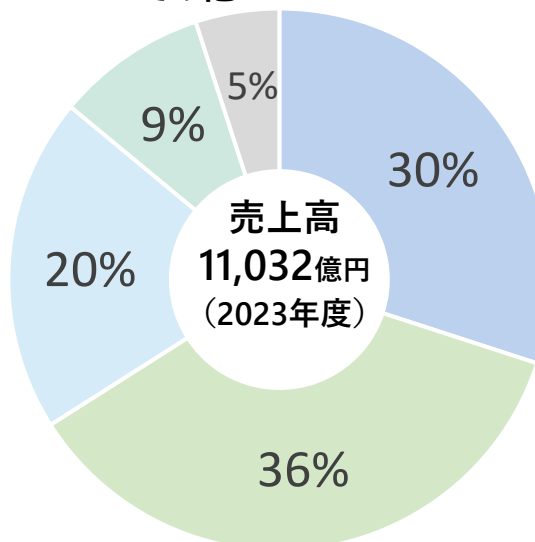
SiCモジュール



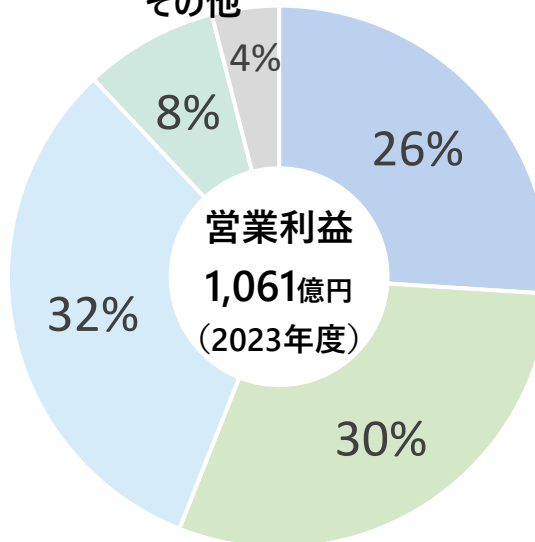
IGBTモジュール 車載IGBT IPM

世界シェア 3位※

その他



その他



エネルギー

- ・発電プラント
- ・エネルギーマネジメント
- ・施設・電源システム
- ・器具

世界シェア 1位※



地熱発電設備

世界シェア 1位※



大容量整流器



無停電電源装置 (UPS)

国内シェア 1位※



電磁開閉器

インダストリー

- ・オートメーション
- ・社会ソリューション
- ・設備工事
- ・ITソリューション

国内シェア 2位※



低圧インバータ



プロセス制御システム

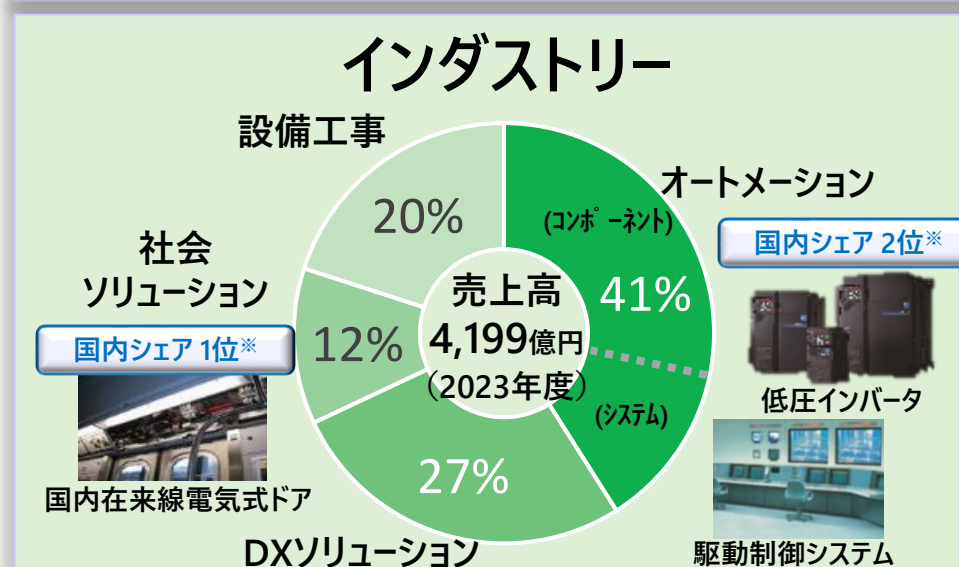
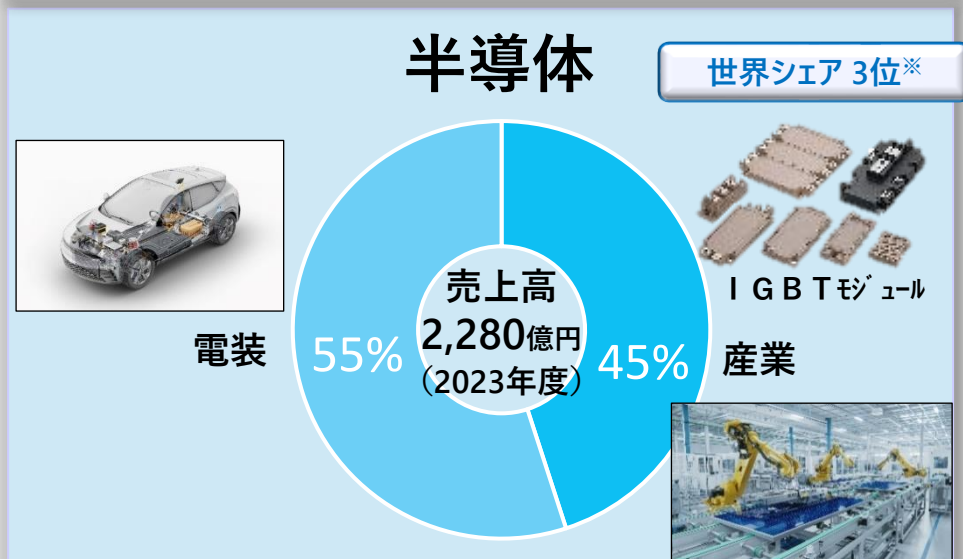
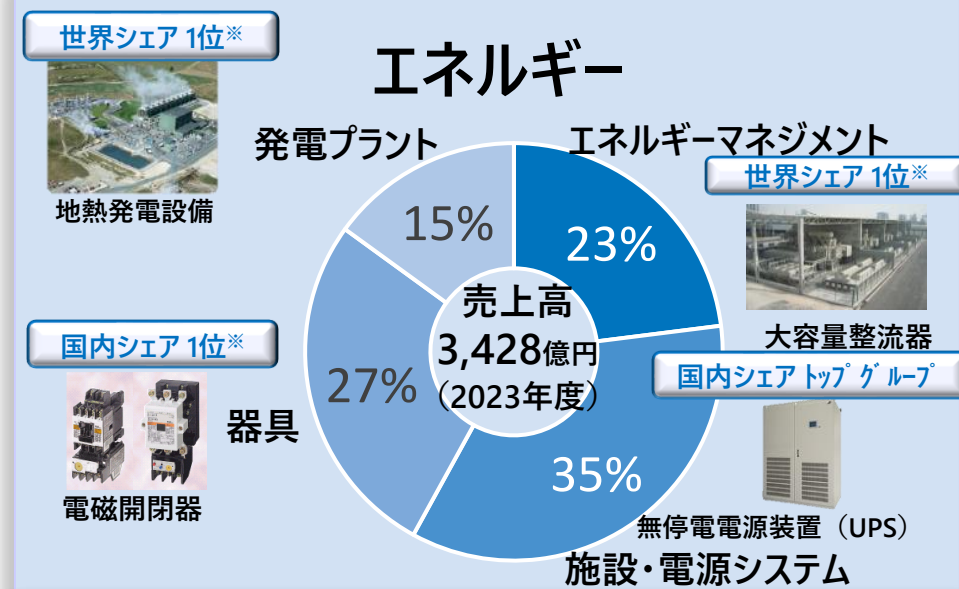
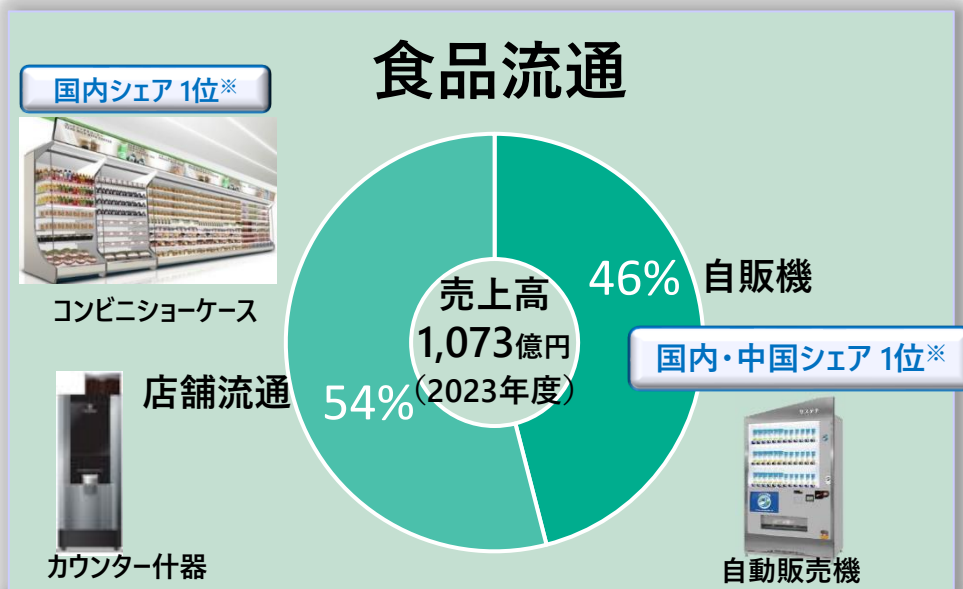


鉄道車両用電機品

※シェアは2023年度実績。当社調べ。

※構成比率はセグメント間の内部取引等を消去・調整する前の金額に基づき算出。

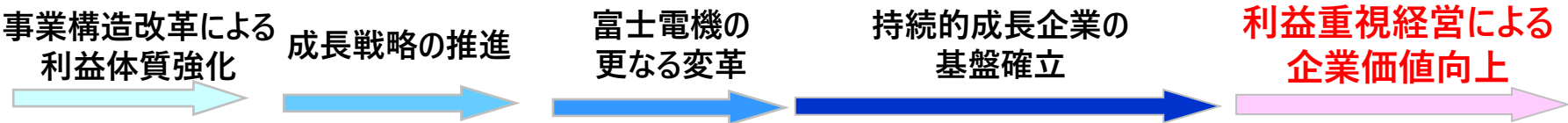
サブセグメント別売上高



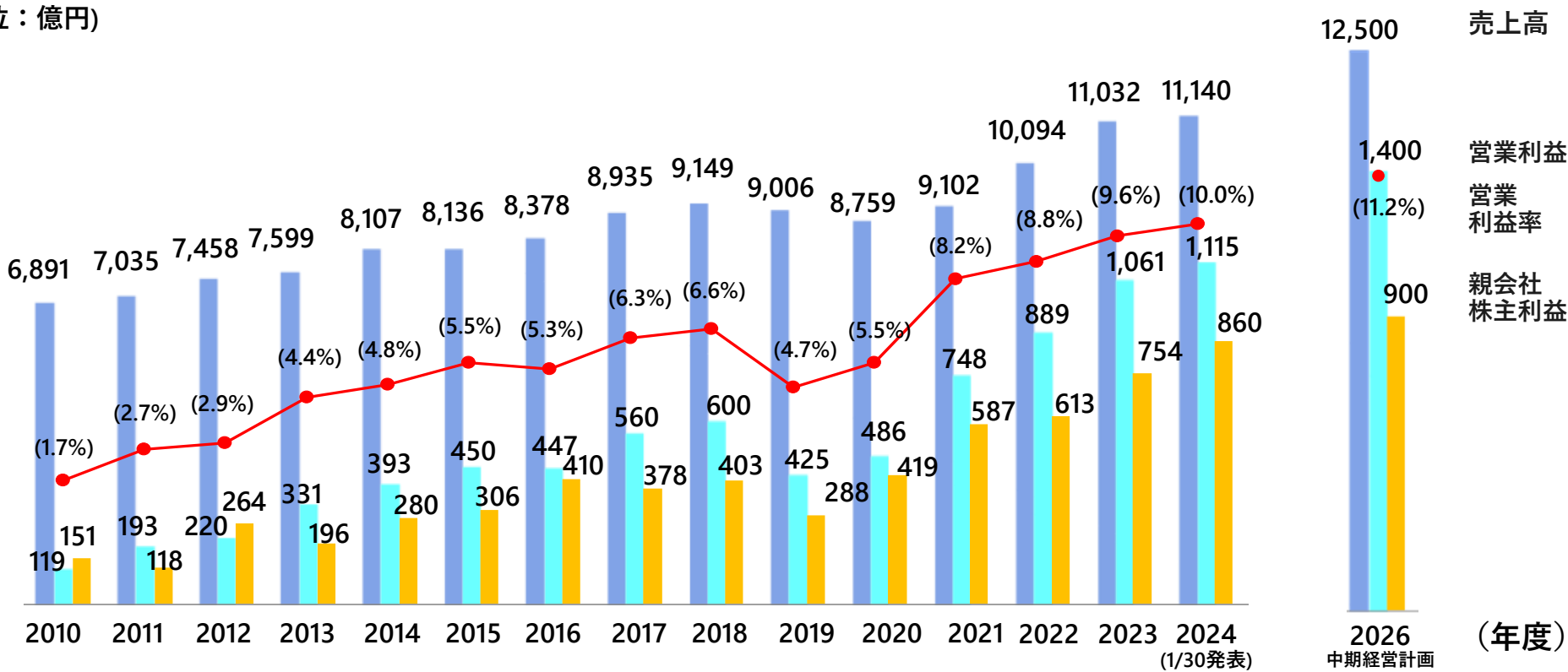
※シェアは2023年度実績。当社調べ。

※構成比率はセグメント間の内部取引等を消去・調整する前の金額に基づき算出。

3. 業績推移・中期経営計画



(単位：億円)



自己資本比率	19%	21%	25%	28%	32%	27%	33%	36%	37%	37%	40%	42%	44%	47%	-
ROE	9.0%	7.4%	14.7%	9.3%	10.8%	11.8%	15.7%	12.1%	11.8%	8.0%	10.7%	13.2%	12.4%	13.5%	-

50%
程度

12%
以上

基本方針

利益重視経営による更なる企業価値向上

重要経営 目標

- 利益：営業利益率11%超、純利益率7%超
- 財務指標：ROE12%以上、ROIC10%以上堅持

- 生産時のGHG排出量29%削減
- 会社満足度3.8pt以上

重点戦略

収益力の強化

- ・資本コストを意識した事業運営
- ・デジタルを活用した生産性の向上

成長戦略の推進

ー成長分野への集中投資ー

- ・新製品投入による事業拡大
- ・海外事業の拡大
- ・2027年以降の売上拡大に貢献する
新事業の創出



経営基盤の強化

社 会

従業員ファースト
ウェルビーイング（WB）

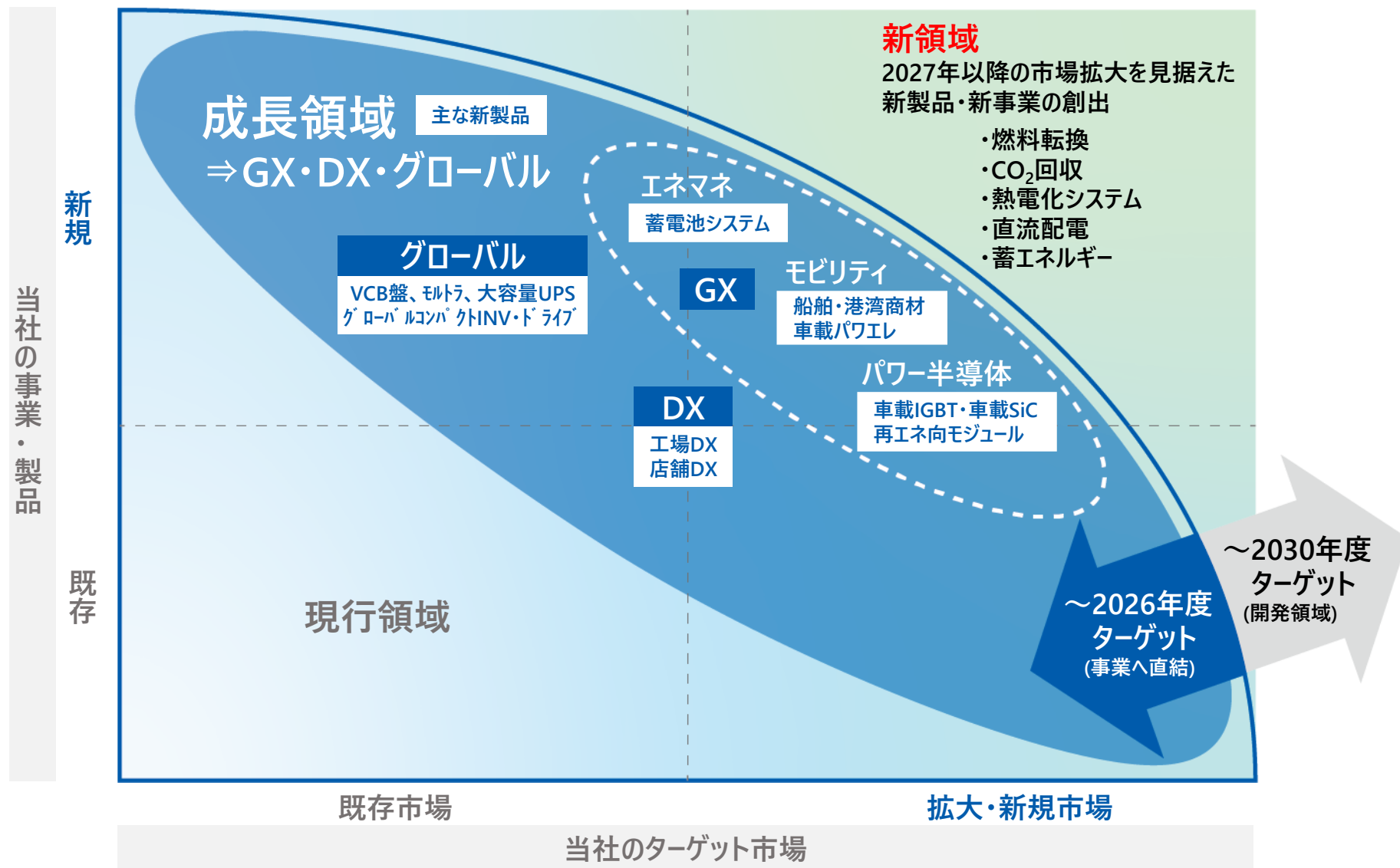
環 境

環境ビジョン2050の推進

ガバナンス

コンプライアンスの徹底
リスクマネジメントの強化

成長領域において事業を拡大



4. 環境への取り組み

富士電機の革新的クリーンエネルギー技術・省エネ製品の普及拡大を通じ
「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現を目指します

脱炭素社会の実現

サプライチェーン全体でカーボンニュートラルを目指します

循環型社会の実現

自然共生社会の実現

2030年度目標

産業革命前と比較した温度上昇を1.5°Cに抑えるため、以下の目標達成を目指します。

- サプライチェーン全体の温室効果ガス排出量 46%超削減※
- 生産時の温室効果ガス排出量 46%超削減※
※2019年度比
- 製品による社会のCO₂削減貢献量 5,900万トン超/年

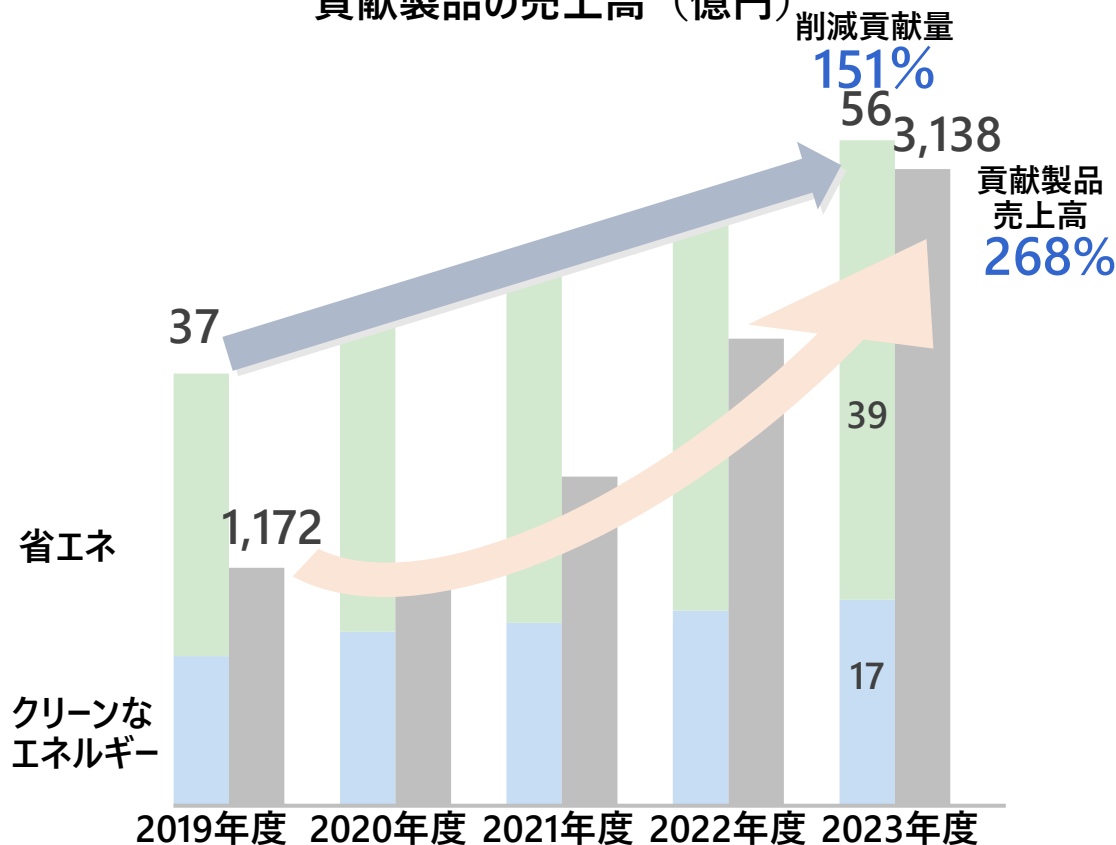
世界の環境規制に対応しながら、サーキュラーエコノミーを目指します。

- エコデザイン規則に適應した環境配慮型製品への移行
- 廃棄物最終処分率（廃プラ含む） 0.5%未満

2023年度56百万トン超のCO₂削減に貢献 CO₂削減に貢献する製品の売上高は約2.7倍に拡大（2019年度比）

製品によるCO₂削減貢献量（百万t）

貢献製品の売上高（億円）



<CO₂削減に貢献する製品例>

■省エネ



インバータ



モータ



パワー半導体



自動販売機

■クリーンなエネルギー



地熱発電



水力発電

エネルギーの安定供給に貢献する省エネ・省スペースな無停電電源装置に加え 周辺の電気設備や工事・サービスまで一括提供



- ・業界最高クラスの電力変換効率
- ・業界最小クラスの設置面積

無停電電源装置
(UPS)



受変電設備

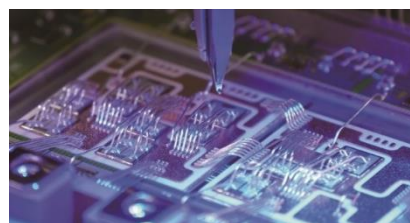


設備工事・サービス

主な納入先

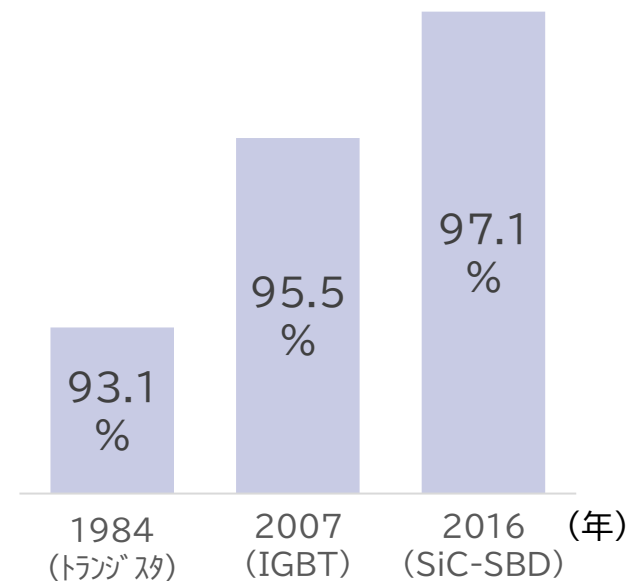


データセンター



半導体製造工場

無停電電源装置 電力変換効率推移

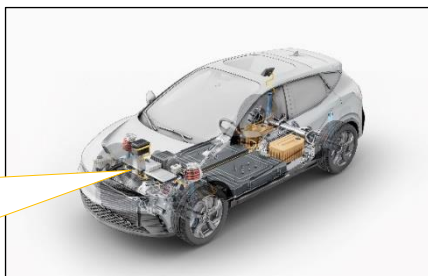


パワー半導体により省エネ、高効率化、小型化に貢献

電装（自動車）分野

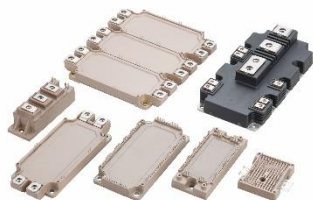


自動車向け
パワー半導体



パワーコントロールユニット
(電動車の駆動用モーター制御)

産業分野



産業向け
パワー半導体

主な納入先



再生可能エネルギー
(パワーコンディショナ)

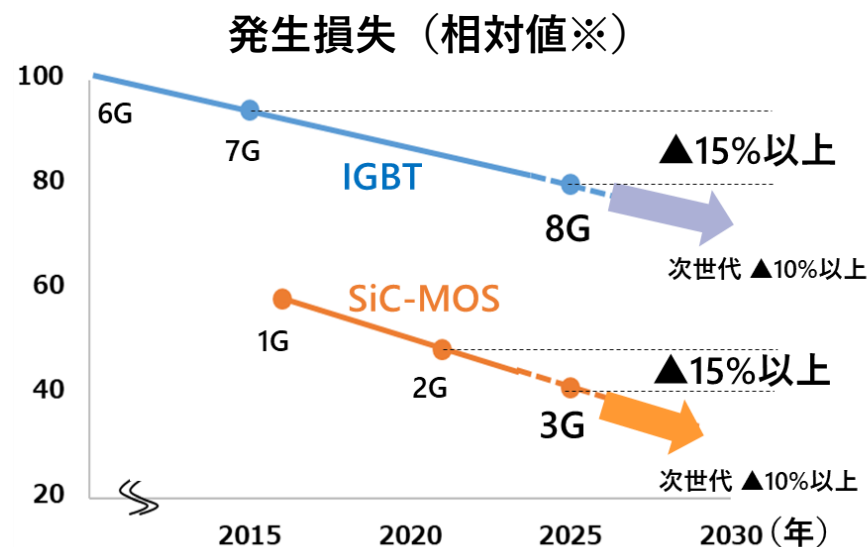
ロボット



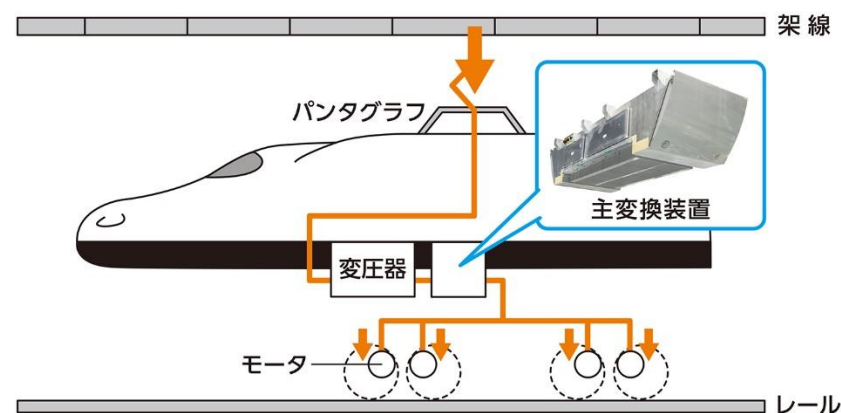
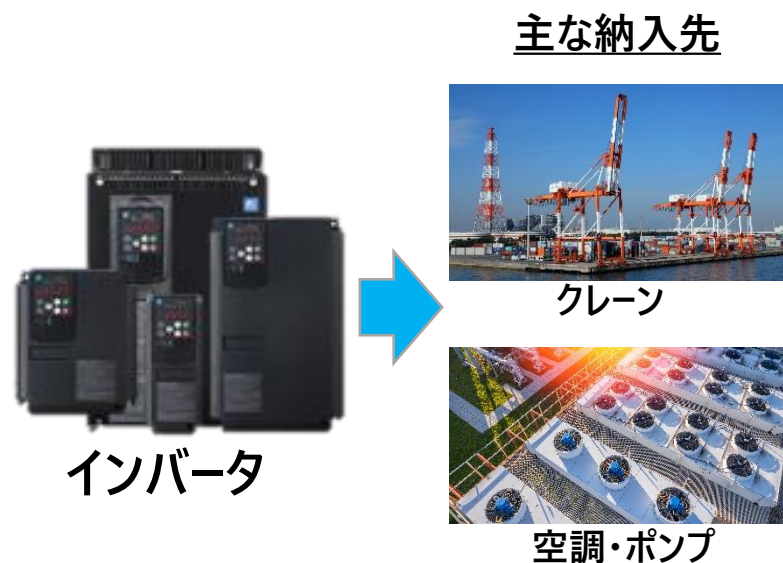
無停電電源装置



インバータ



インバータによりモータの回転をコントロールし、省エネを実現



東海道新幹線N700Sの主変換装置

- ・国内の全電力消費量に占める
モータの電力消費量 約55%
産業機器のインバータ装着率 約25%
- ・キーデバイスのパワー半導体を内製し
省エネ性能を追求

- ・初代 0 系新幹線の半分以下の消費電力
- ・主変換装置が最初に導入された300系比
出力+42% 重量▲69%

冷熱技術を活用し、高い省エネ性能を実現

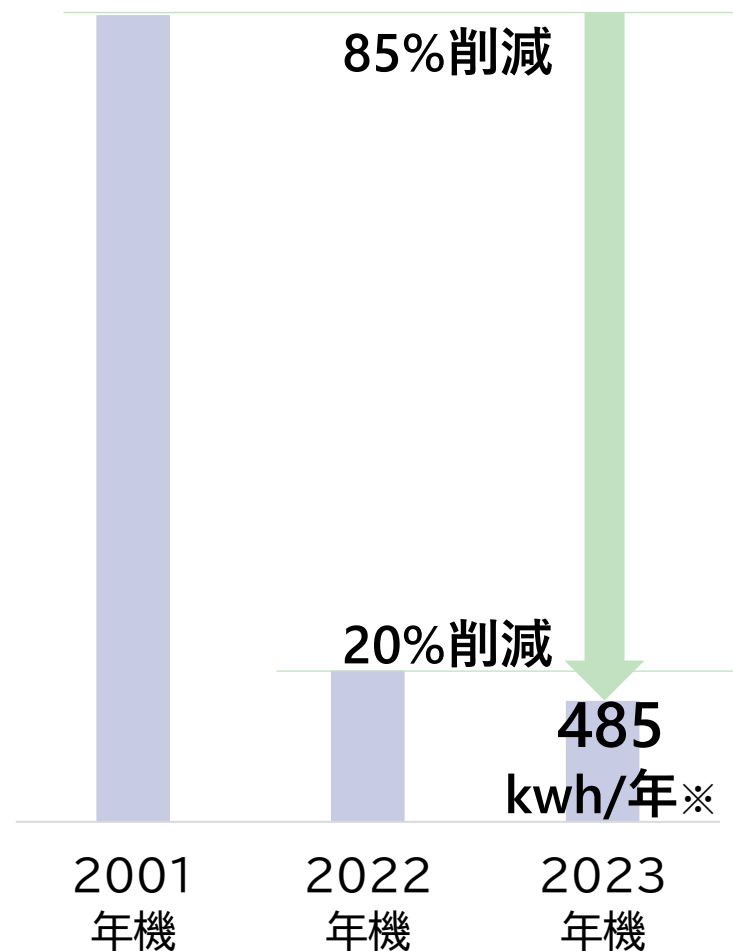


サステナ自販機

(2023年度省エネ大賞 経済産業大臣賞受賞)

- ・前世代機と比べて最大20%の省エネ
- ・通信機能により売上、在庫状況の把握
在庫補充に係る省人化、CO₂削減

自動販売機の 消費電力量推移



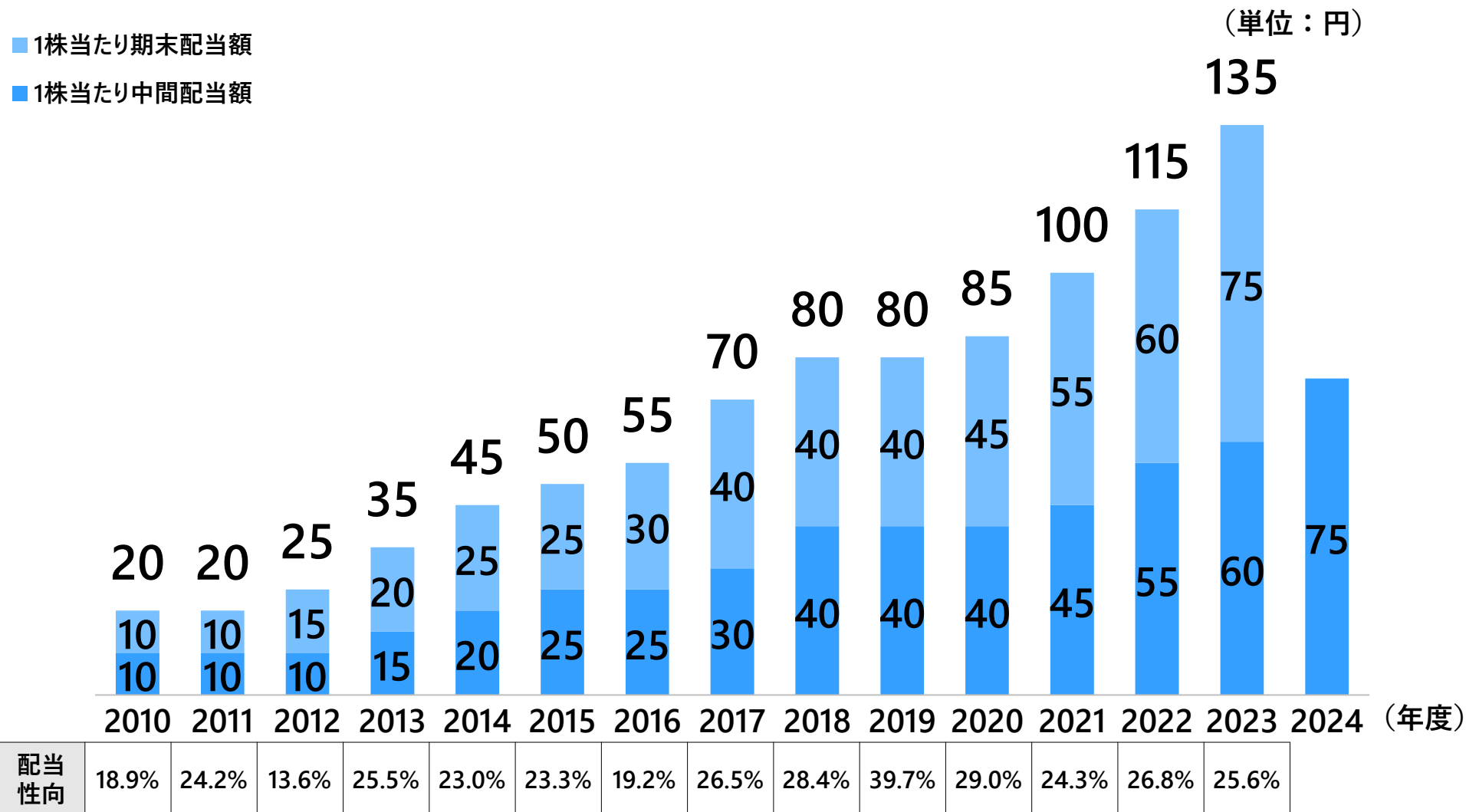
※家庭用冷蔵庫と同水準の消費電力量

成長領域の伸長と新事業の創出を推進



5. 株主還元、社外評価

安定的・継続的な配当を基本方針とし、配当性向30%を目安に株主様に還元



※配当は、2018年10月1日の株式併合を考慮し算出

株主様への発行物

富士電機の業績・事業状況について、
四半期ごとにレポートを発行。
年1回発行の富士電機レポート（統合報告書）では
当社の全容をご理解いただくことを目的として
長期的な企業価値向上に向けた取り組みや
ESGの主要課題を紹介しています。



株主様向け四半期報告書



富士電機レポート

工場見学会

富士電機の企業活動について一層のご理解を
いただくため、工場見学会を実施しています。

（応募者多数の場合は抽選）

2024年度実績：千葉工場、三重工場



工場見学会の様子

株主優待

オリジナルカレンダーを進呈しています。

（応募者全員）



2025年版カレンダー

ESGに関する評価



環境・社会・ガバナンスのグローバル・スタンダードを満たす企業として、「FTSE4Goodインデックスシリーズ」の構成銘柄に9年連続で選定。



環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業として「MSCI World ESG Leaders Index」の構成銘柄に、2年連続で選定。



気候変動に対する取り組みとその情報開示により、環境分野で世界的に権威のある「CDP Aリスト」に6年連続で選定。

IR活動の評価

IRの趣旨を深く理解し、積極的に関わり、市場関係者の高い支持を得るなどの優れた成果を挙げた企業として、一般社団法人日本IR協議会が主催する「IR優良企業賞2022」において、IR優良企業賞を受賞。



IR Webサイトの評価

ウェブサイトの使いやすさや情報の充実度が評価され

（株）ブロードバンドセキュリティの「Gomez IRサイトランキング」で金賞を受賞。
（上場企業3,838社中6位）

大和IR（株）の「インターネットIR表彰」でも優良賞を受賞。



**エネルギー・環境事業で
持続可能な社会の実現に貢献**

**環境貢献と利益成長を両立し
持続的成長を実現**

1. 本資料に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、
弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。
その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、
実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、
将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
2. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘する
ものではありません。
3. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。